



．．． 例 会 記 録 ．．．

10月第4週例会 2022年10月27日(木)

ソング : 奉仕の理想 ボックス : 19,000円 (報告者 熊谷雅也会員)
本日出席率 : 57.14% 前回修正後62.86% (メークアップ 3名) (報告者 藤原太伸会員)

★ 会長の時間 : 古内一二



まずは先週、来週は休みますと皆様の前で言いましたが、出張は11月9日・10日でしたので、改めて宜しくお願いします。

このあいだテレビを見ていましたら、何故、京都には歩いて10分ほどの距離に浄土真宗の2つの大きな宗派の本山である、西本願寺と東本願寺があるのかを放送していました。知っている方も多いと思いますが、私自身は知らなかったので大変興味深く見ました。

本日は金さんに卓話をお願いしてあります。金さんと言えば、「長安寺」、長安寺と言えば900年前に創建され、まさに東本願寺の真宗大谷派に属する東北屈指の寺院であることは皆さんご存じのとおりです。本日はどんな話が聞けるか楽しみにしていますので、よろしくお願いします。

私の少ない趣味の一つに、神社・仏閣巡りが有ります。当然、若い時は興味もなく、むしろ神も仏も関係ない生活をしていましたが、20年前に父を亡くし2年前には義父を亡くし、1年前に母を亡くしました。家督としてお墓を立て、仏壇を買うことになりました。お墓は本家の関係もあって、洞雲寺さんにお世話になることになり。時節にはお参りに行ったり、お墓を掃除したり、自宅では毎朝仏壇にお茶とお水をあげ手を合わせるようになりました。

それと、盛町のシンボルと言ってもいい天神山の天照御祖神社を奉る神棚にも二礼二拍手一礼をし、私の一日が始まるようになり、そんなことから、だんだん仏教とか神社仏閣に興味を持つようになり、同時に「御朱印」と言うものを知り、神社やお寺を訪れた際には、頂けるところでは頂いており、これがまた楽しみの一つにもなっています。宗教離れがささやかれる今、私もそうであったように、私の息子も普段仏壇・神棚に手を合わせることはないです。それをとやかく言うつもりはないですが、もうすぐ2歳になる孫が、私のまねをして手を合わせるようになりました。混沌としている今、たまには仕事の事も忘れ、お寺の凜とした静寂を楽しむこともいいと思います。

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

1 ガバナー事務所より

- ・短期派遣候補生佐々木煌介君合格との連絡が届いています。
- ・RLI 研修パート I 参加者募集の案内が届いています。

日 時 12月3日(土) 9:00~16:10
場 所 岩手県民情報交流センター (アイーナ)
内 容 パート I セッション1~6まで
登録料 2,500円 (テキスト代・昼食代)
締め切 11月18日厳守

2 大船渡市企画制作部 ILC 推進室より

「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」の開催周知依頼が届いています。

日時 11月12日(土) 午後2時~午後4時 場所 シーパル大船渡大会議室
定員 小学校4~6年生の親子 12組24名程度 参加料 無料
申し込み期限 11月7日(月) 主催 大船渡市、トヨタ自動車(株)
申し込み・問い合わせ 大船渡市企画制作部 ILC 推進室

◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆

★ 山口徹副会長



10月26日開催のゴルフコンペについて、親睦委員長がお休みなので変わって報告させていただきます。

江刺カントリークラブに於いてOB3名を含む9名が参加。

優勝は金会員 ベストスコアラーは藤原会員でした。

大船渡に帰ってきて、盛の「泰州」にて20時30分頃まで懇親会を行いました。

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆

ロータリー米山記念奨学事業について

★ 金比呂正会員



今月10月がロータリーの米山月間に当たるために、当クラブの今年度米山記念奨学会の員である私が卓話をさせて頂く事となりました。

先般9月25日に仙台で「2520 地区米山記念奨学会」の研修があり出席してきました。

この事業の理解促進のため「豆辞典」を抛り所にして話をして行きたいと思えます。

日本のロータリーの創始者である米山梅吉氏の生前の功績を讃え、彼が逝去して7年後の1953年に「米山基金」の募金を開始され、1967年「財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立」、2017年に財団設立50周年を迎え、翌年記念式典を敢行した。

この事業は、日本のロータリー全地域による国際奉仕事業です。

日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援することにより、日本と世界との平和の架け橋になる人材を育てています。2022年度の奨学生数は898人、事業費は14億5千万円で、これまでの累計奨学生は22,875人です。

米山梅吉氏は19歳で渡米し、帰国後は1920年日本で最初のロータリークラブ東京RCを創立。初代会長に就任。晩年は、資材を投じて小学校を設立し社会に貢献してきました。

この事業運営の為の寄付収入は、13億4,571万円で、個人平均寄付額は15,971円です。その内訳は普通寄付金(4,920円)と特別寄付金(11,051円)です。因みに当クラブの人頭分担金(普通寄付)は2,500円です。

この事業は寄付金だけで成り立っています。よって、年間900人くらい奨学生の安定財源として特別寄付金が必要です。米山へのご寄付は、個人・法人・クラブそれぞれ累積し、一定の金額に達した時点で表彰させて頂きます。更に、当会への寄付は「税額控除」も受けられます。

米山学友を中心に発足したロータリークラブや、ロータリアンになった米山学友も沢山生み出されています。

会員の皆様、国際親善と世界平和の為にも是非「米山記念奨学事業」のご理解とご寄付を寄せて頂きたいと願います。 よろしく願いいたします。!!

例会後の清掃作業

育みの像：午前中に浜田会員が芝を刈って下さっていたので、短時間で終了しました。

(撮影者：石川恵美子会員)



記念碑前：齊藤会員が草取りをして下さいました。(写真なしで申し訳ありません。)